

# 情報公開と個人情報保護制度の平成30年度運用状況

習志野市

## 情報公開制度の運用について

情報公開制度は、平成10年4月にスタートした制度です。市民の皆さんの市政への理解と参加を一層推進し、より開かれた市政の確立を目指して制定されました。この制度では、市が保有する情報を、誰でも必要なときに、公開請求することができます。また、毎年運用状況を公表することになっています。

平成30年度の公文書公開請求に対する請求件数は93件で、このうち全部公開が29件、氏名等の個人に関する情報の非公開等による部分公開が23件、法令等の定めにより公開することができないことによる非公開が5件、文書の不存在や特定ができないことによる請求拒否が33件、取下げが3件でした。

実施機関別の公開請求の状況は表1のとおりです。

なお、公開請求に係る審査請求は5件で、棄却が1件、却下が4件でした(表2)。

●表1 実施機関別の公開請求の状況

実施機関	請求件数	決 定 状 況				取 下 げ
		全部公開 決 定	部分公開 決 定	非 公 開 決 定	請求拒否 決 定	
市長	76	26	21	4	24	1
政策経営部	10	4	0	1	4	1
総務部	7	5	1	0	1	0
協働経済部	12	2	4	1	5	0
健康福祉部	5	2	0	0	3	0
都市環境部	39	13	14	2	10	0
こども部	1	0	1	0	0	0
会計課	2	0	1	0	1	0
教育委員会	10	2	1	0	6	1
消防長	3	0	1	0	1	1
公営企業管理者	2	1	0	0	1	0
議会	2	0	0	1	1	0
合 計	93	29	23	5	33	3

●表2 公開請求に係る審査請求の状況

	処理件数	処 理 状 況				取 下 げ
		処 認 容	一 部 認 容	棄 却	却 下	
審査請求	5	0	0	1	4	0

## 個人情報保護制度の運用について

平成11年度の制度スタートから平成30年度までの、各実施機関から届出のあった個人情報取扱事務の総件数は981件で、昨年度中に届出のあった新規の件数は34件、廃止の件数は14件です。実施機関別の届出状況は、表1のとおりです。

また、平成30年度の自己情報開示請求に対する処理件数は42件で、このうち、全部開示が15件、第三者の個人情報等の非開示による部分開示が9件、文書の不存在や特定ができないことによる非開示が17件、取下げが1件でした。実施機関別の開示請求の状況は表2のとおりです。

なお、開示請求に係る審査請求は、ありませんでした。

●表1 実施機関別の個人情報取扱事務の届出状況

実施機関	新規	廃止	変更	総件数
市長	25	14	53	638
共通事務	0	0	0	10
政策経営部	2	2	1	59
総務部	2	1	0	42
協働経済部	7	4	15	98
健康福祉部	8	5	30	174
都市環境部	4	2	6	195
こども部	2	0	1	58
会計課	0	0	0	2
教育委員会	4	0	29	137
消防長	1	0	0	96
公営企業管理者	1	0	1	56
議会	3	0	1	13
監査委員	0	0	0	8
農業委員会	0	0	0	12
選挙管理委員会	0	0	5	18
固定資産評価審査委員会	0	0	0	3
合計	34	14	89	981

●表2 実施機関別の開示請求の状況

実施機関	請求件数	決定状況			取下げ
		全部開示決定	部分開示決定	非開示決定	
市長	41	15	9	17	0
政策経営部	2	0	0	2	0
総務部	5	3	0	2	0
協働経済部	6	2	1	3	0
健康福祉部	18	6	7	5	0
都市環境部	6	4	1	1	0
こども部	2	0	0	2	0
会計課	2	0	0	2	0
消防長	1	0	0	0	1
合計	42	15	9	17	1

※このほか、口頭による開示請求として、習志野高校の入学選抜試験について326件、職員採用試験について19件ありました。